

ドライクリーニング試験装置 (ウォッシュシリンダー法)

Section. 29

Cat. No. SK-4

適応規格： JIS L 1018 6.30 E法, L 1089 5.8.2 B法,
5.9.2 A, B法, 5.10.1 B法, L 1091, L 1092 3.2

用途： 織物、編物等の諸特性のうちでも特に実用性に近い重要な特性のひとつとして「収縮率」があります。ご承知の通り、この「収縮率試験」と呼ばれている言葉の中には試験片を液中に浸漬して緩和し、その寸法変化をはかる静的な「緩和収縮試験」と、ワッシャー・洗たく機など機械的な操作によってどの程度の寸法変化が生ずるかを測る動的な「機械的試験」（寸法安定性試験）との両者があります。
このドライクリーニング試験機は動的な「機械的試験」に属するもので、主に「せっけん液」又は「有機溶剤」（パークロルエチレン）等の試験液による洗たく収縮率（JIS L-1018）を測定するものです。その他、洗たくによる外観変化や、剥離強さ（JIS L-1089）、防炎加工を施した繊維製品の耐ドライクリーニング性（JIS L-1091）及び、防炎加工物品の耐洗たく性等を測定するのに最適です。試験液にパークロルエチレンを使うのは、商業用ドライクリーニングを想定して行うもので、収縮率試験や寸法変化の測定以外にも、染色物のドライクリーニングによる脱色・変色の程度を見るのもまた好適な試験装置です。

構造： 本機に使用しているシリンダーは、容積11.34ℓの円筒形のステンレス製のもので、シリンダーにその垂直方向と50度の角度に取り付けられた軸によって50度に傾斜した状態で、約45rpmの速度で回転し、シリンダー内の液と試験片に衝撃が与えられる機構になっています。本機はまたスムーズな回転をさす為に、回転軸はベアリング軸受（下部）とピロプロック（上部）にて保持され、かつ回転自由なボールジョイントによる駆動伝達機構をとっています。

標準仕様：

| | | | |
|----------|----|----------------------------|---------------------------|
| 型 | 式： | IDC-S | IDC-W |
| シリンダー架数 | ： | 1 | 2 |
| 電源 | ： | 単相 AC 100V | 単相 AC 100V |
| 電動機 | ： | 200W | 300W |
| 回転速度 | ： | 45 ± 2回/分 | |
| タイマー | ： | 0～60分計（自動停止装置内蔵） | |
| シリンダー内容積 | ： | 11.34ℓ | |
| シリンダー材質 | ： | ステンレス製 | |
| 寸法 | ： | 約 1100X(W)X350(D)X800(H)mm | 1300X(W)X350(D)X1000(H)mm |



*改良の為、仕様・外観は予告なく変更する場合があります。